

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	センター方式に本人・家族から聴取した情報が少ない。入所してからの好み・嫌いなことが、家族からの情報が記載されていない。	嗜好品などをセンター方式に3つ以上記載する。	①各ケアプラン作成担当者が利用者の好み等をセンター方式に記載する。 ②ケア会議の中で新たな発見等を記載する。	3か月
2	33	重度化していく中での、看取り、医療との連携についてのマニュアルがない。	看取り・医療との連携についてのマニュアル作成する。	①看取りについてのマニュアル作成 ②医療との連携についてのマニュアル作成	3か月
3	36	排泄パターンの把握を記録・口頭にて行っていた。個人情報、個人の尊重からも口頭ではプライバシーが守られていない。	排泄パターン表の作成をし、記載し排泄パターンを口頭では行わない。	①排泄パターン表の作成。 ②排泄表にて排泄パターンを把握	3か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。